

平成 21 年 度

事業活動報告書及び  
収支決算書・財産目録

自 平成21年5月 1日  
至 平成22年4月30日

財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団

# 平成21年度 事業活動報告

## 1. 事業活動について

### (1). 農芸化学等に関する学術研究に対する助成

① 平成20年度末に決定された平成21年度助成金交付者に対し、一般研究部門1件につき70万円を4件、若手部門1件につき30万円を4件、合計8件の研究者への研究助成金を交付した。

② 平成21年度の研究助成金交付事業として、平成22年度助成対象者募集要領を作成し、主要学会誌12誌(日本栄養・食糧学会、日本作物学会、日本生物工学会、日本土壌肥料学会、日本食品科学工学会、日本農芸化学会、日本食生活学会、日本食品衛生学会、日本家政学会、日本育種学会、日本調理科学会、日本熱帯農業学会)に募集記事を掲載した他、全国の大学・短大(農学系)に募集要領を配布して学内へ広く告知を依頼した。

③ その結果、平成22年度の研究助成申請件数は一般研究者40件、若手研究者29件の合計69件となり、選考委員会の結果に基づき理事会で、一般研究部門4件、若手研究部門4件、合計8件の交付者を決定した。

### (2). 農芸化学等に関する学会、研究会に対する助成

活動なし

### (3). 農芸化学等の振興に関する発表会、シンポジウムの開催及び助成

活動なし

### (4). 農芸化学等に関する学術研究において著しい成果を挙げた研究者に対する顕彰

活動なし

### (5). その他目的を達成するために必要な事業

平成21年9月、平成20年度助成金交付者の研究報告をまとめ、報告書を全国の大学・短大に配布した。

## 2. 会議の開催について

第 54 回	理事会	(収支決算)	平成 21 年 6 月 27 日
第 42 回	評議員会		平成 21 年 6 月 27 日
第 55 回	理事会	(評議員選定委員)	平成 21 年 8 月 22 日
第 56 回	理事会	(予算案)	平成 21 年 8 月 22 日
第 43 回	評議員会		平成 21 年 8 月 22 日
第 44 回	評議員会	(書面審議)	平成 21 年 12 月 29 日
第 57 回	理事会		平成 22 年 1 月 13 日
第 24 回	選考委員会		平成 22 年 4 月 10 日
第 58 回	理事会	(交付者の承認)	平成 22 年 4 月 24 日
第 45 回	評議員会		平成 22 年 4 月 24 日

# 収 支 計 算 書

自 平成21年5月1日 至 平成22年4月30日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
① 基本財産運用収入	( 1,906,000 )	( 3,375,325 )	( △ 1,469,325 )	
基本財産利息収入	1,050,000	2,091,325	△ 1,041,325	定期預金利息
有価証券(株式)配当収入	856,000	1,284,000	△ 428,000	配当金@60×21400株
② 特定資産運用収入	( 28,025 )	( 36,001 )	( △ 7,976 )	
公益事業基金利息収入	28,025	36,001	△ 7,976	定期預金利息
③ 寄 附 金 収 入	( 3,000,000 )	( 2,900,000 )	( 100,000 )	
寄附金収入	3,000,000	2,900,000	100,000	
④ 雑 収 入	( 2,000 )	( 1,519 )	( 481 )	
運用財産運用収入	2,000	1,519	481	普通預金利息
事業活動収入計	4,936,025	6,312,845	△ 1,376,820	
<b>2 事業活動支出</b>				
① 事業費支出				
研究助成費	4,000,000	4,000,000	0	一般70万×4名・若手
旅費交通費支出	0	0	0	30万×4名
通信運搬費支出	40,000	32,160	7,840	報告書・募集要領配布
印刷製本費支出	350,000	207,900	142,100	報告書200冊
事業費支出計	4,390,000	4,240,060	149,940	
② 管理費支出				
会議費支出	90,000	80,995	9,005	
旅費交通費支出	480,000	479,460	540	
通信運搬費支出	40,000	30,040	9,960	
消耗品費支出	10,000	135	9,865	
賃借料支出	198,000	198,000	0	一ヶ月16500円×12ヶ月
租税公課支出	10,000	3,865	6,135	登記簿謄本印紙代
雑支出	50,000	14,855	35,145	振込み手数料金他
管理費支出計	878,000	807,350	70,650	
事業活動支出計	5,268,000	5,047,410	220,590	
事業活動収支差額	△ 331,975	1,265,435	△ 1,597,410	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
公益事業基金取崩収入	3,000,000	11,007,019	△ 8,007,019	
投資活動収入計	3,000,000	11,007,019	△ 8,007,019	
<b>2 投資活動支出</b>				
公益事業基金へ戻入	0	3,500,000	△ 3,500,000	
国債取得支出	0	10,010,556	△ 10,010,556	
投資活動支出計	0	13,510,556	△ 13,510,556	
投資活動収支差額	3,000,000	△ 2,503,537	5,503,537	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	300,000	0	100,000	
管理費支出	△ 200,000	-	100,000	
当期収支差額	2,568,025	△ 1,238,102	3,806,127	
前期繰越収支差額	2,330,600	2,040,099	290,501	
次期繰越収支差額	4,898,625	801,997	4,096,628	

(注) 予備費支出△200,000円は、管理費支出の会議費支出に50,000円、旅費交通費支出に130,000円、通信運搬費支出に10,000円、租税公課支出に10,000円充当し、当該科目の予算額に含めて表示している。

# 貸 借 対 照 表

平成22年 4月 30日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1. 流 動 資 産			
現 金	20,605	201,080	△ 180,475
預 金	780,187	1,839,019	△ 1,058,832
前 渡 金	1,205	0	1,205
流 動 資 産 合 計	801,997	2,040,099	△ 1,238,102
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	300,000,000	300,000,000	0
有 価 証 券	21,400,000	21,400,000	0
有 価 証 券 (国 債)	10,010,556	0	10,010,556
基 本 財 産 合 計	331,410,556	321,400,000	10,010,556
(2) 特 定 資 産			
公 益 事 業 基 金	3,500,000	11,007,019	△ 7,507,019
特 定 資 産 合 計	3,500,000	11,007,019	△ 7,507,019
(3) そ の 他 固 定 資 産			
什 器 備 品	618,000	618,000	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	618,000	618,000	0
固 定 資 産 合 計	335,528,556	333,025,019	2,503,537
資 産 合 計	336,330,553	335,065,118	1,265,435
<b>II 負 債 の 部</b>			
負 債 合 計	0	0	0
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1. 指 定 正 味 財 産	321,400,000	321,400,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 321,400,000 )	( 321,400,000 )	( 0 )
2. 一 般 正 味 財 産	14,930,553	13,665,118	1,265,435
(うち基本財産への充当額)	( 10,010,556 )	( 0 )	( 10,010,556 )
(うち特定資産への充当額)	( 3,500,000 )	( 11,007,019 )	( △ 7,507,019 )
正 味 財 産 合 計 額	336,330,553	335,065,118	1,265,435
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	336,330,553	335,065,118	1,265,435

# 財 産 目 録

平成22年 4月 30日 現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>資 産 の 部</b>			
<b>1. 流 動 資 産</b>			
現金	20,605		
普通預金(常陽銀行小川支店)	780,187		
前渡金	1,205		
<b>流動資産 合計</b>		801,997	
<b>2. 固 定 資 産</b>			
<基本財産>			
定期預金(常陽銀行小川支店)	300,000,000		
有価証券(タカノフーズ株式)	21,400,000		
国債(三菱UFJモルガン・スタンレー証券)	10,010,556		
<b>基本財産 計</b>	331,410,556		
<特定資産>			
公益事業基金(定期預金)	3,500,000		
<b>特定資産 計</b>	3,500,000		
<その他の固定資産>			
什器備品	618,000		
<b>その他固定資産 計</b>	618,000		
<b>固定資産 合計</b>		335,528,556	
<b>資 産 合 計</b>			336,330,553
<b>負 債 の 部</b>			
<b>1. 流 動 負 債</b>			
流動負債合計		0	
<b>2. 固 定 負 債</b>			
固定負債合計		0	
<b>負 債 合 計</b>			0
<b>正 味 財 産</b>			336,330,553

# 正味財産増減計算書

自 平成21年5月1日 至 平成22年4月30日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	( 3,375,325 )	( 856,000 )	( 2,519,325 )
基本財産受取利息	2,091,325	0	2,091,325
基本財産受取配当金	1,284,000	856,000	428,000
② 特定資産運用益	( 36,001 )	( 48,395 )	( △ 12,394 )
特定資産受取利息	36,001	48,395	△ 12,394
③ 受取寄附金	( 2,900,000 )	( 3,000,000 )	( △ 100,000 )
受取寄附金	2,900,000	3,000,000	△ 100,000
④ 雑収益	( 1,519 )	( 4,579 )	( △ 3,060 )
受取利息	1,519	4,579	△ 3,060
経常収益計	6,312,845	3,908,974	2,403,871
(2) 経常費用			
① 事業費			
研究助成費	4,000,000	4,000,000	0
通信運搬費	32,160	30,290	1,870
印刷製本費	207,900	386,400	△ 178,500
事業費計	4,240,060	4,416,690	△ 176,630
② 管理費			
会議費	80,995	63,547	17,448
旅費交通費	479,460	534,680	△ 55,220
通信運搬費	30,040	36,555	△ 6,515
消耗品費	135	6,512	△ 6,377
賃借料	198,000	198,000	0
租税公課	3,865	5,500	△ 1,635
雑費	14,855	23,089	△ 8,234
管理費計	807,350	867,883	△ 60,533
経常費用計	5,047,410	5,284,573	△ 237,163
当期経常増減額	1,265,435	△ 1,375,599	2,641,034
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,265,435	△ 1,375,599	2,641,034
一般正味財産期首残高	13,665,118	15,040,717	△ 1,375,599
一般正味財産期末残高	14,930,553	13,665,118	1,265,435
II 指定正味財産増減の部			
1. 基本財産運用益	( 3,375,325 )	( 856,000 )	( 2,519,325 )
基本財産受取利息	2,091,325	0	2,091,325
基本財産受取配当金	1,284,000	856,000	428,000
2. 一般正味財産への振替額	( △ 3,375,325 )	( △ 856,000 )	( △ 2,519,325 )
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	321,400,000	321,400,000	0
指定正味財産期末残高	321,400,000	321,400,000	0
III 正味財産期末残高	336,330,553	335,065,118	1,265,435

## 財務諸表に関する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

満期保有目的の債券以外の有価証券・・・原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

計上せず (該当資産なし)

(3) 引当金の計上基準について

計上せず (該当引当金なし)

### 2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	300,000,000	0	0	300,000,000
有価証券	21,400,000	0	0	21,400,000
国債		10,010,556	0	10,010,556
小計	321,400,000	10,010,556	0	331,410,556
特定資産	0			0
公益事業基金	11,007,019	3,500,000	11,007,019	3,500,000
小計	11,007,019	3,500,000	11,007,019	3,500,000
合計	332,407,019	13,510,556	11,007,019	334,910,556

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
定期預金	300,000,000	300,000,000	0	0
有価証券	21,400,000	21,400,000	0	0
有価証券(国債)	10,010,556	0	10,010,556	0
小計	331,410,556	321,400,000	10,010,556	0
特定資産				
公益事業基金	3,500,000	0	3,500,000	0
小計	3,500,000	0	3,500,000	0
合計	334,910,556	321,400,000	13,510,556	0

### 4 長期借入金等 担保について

計上なし (該当借入金なし)

### 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	618,000	0	618,000
合計	618,000	0	618,000

### 6 保証債務

計上なし (該当債務なし)

## 収支計算書に関する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 資金の範囲について

----- 資金の範囲は「現金・預金」、「未収金・未払金」を含める -----

### 2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである

科目	前期末残高	当期末残高
現金	201,080	20,605
預金	1,839,019	780,187
前渡金	0	1,205
未収金	0	0
合計	2,040,099	801,997
未払金	0	0
預り金	0	0
合計	0	0
次期繰越収支差額	2,040,099	801,997

以上の通りであります。

平成22年5月13日

茨城県小美玉市野田1542番地  
財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団  
理事長 高野 英一

# 監査報告書

私ども監事は、平成21年5月1日から平成22年4月30日までにおける理事の事業執行の状況、財産の状況について監査しました。  
この監査の方法と結果を、次のとおり報告します。

## I 監査の方法

理事会その他の重要な会議に出席したほか、理事長から事業報告を受け、重要な決済書類を閲覧し、財団事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び附属明細書につき検討を加えました。

## II 監査の結果

1. 事業報告書は、法令及び寄附行為に従い財団の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録は、法令及び寄附行為に従い財団の財産の状況を正しく示していることを認めます。
3. 会計帳簿は正しく記載されており、貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録に合致していることを認めます。
4. 附属明細書は正しく記載されており、貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録または事業報告書の記載と合致していると認めます。
5. 理事の職務遂行に関し、不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

平成22年5月29日

財団法人タカノ農芸化学研究助成財団

監 事 \_\_\_\_\_ 印

監 事 \_\_\_\_\_ 印